

【公立小学校】

○安心・安全の確保

- ・校外学習や交通安全教室の引率補助として、複数の目で児童の安全確保にあたることのできるため、担任も学習指導に集中できる。
- ・個々の児童の安全に配慮しなければならない活動において、その安全の確保ができた。

○学校行事等の円滑な運営

- ・本校は複式学級を有する小規模校なので、職員数に余裕がない中、様々な活動のお手伝いをしていただいていた大変助かっている。
- ・行事の準備や後始末などボランティアの方に協力を得られたことで、教員が児童への指導に集中できる状態が生まれ、効率的な学校行事等の運営が可能となった。

○学習の充実

- ・体育指導補助、クラブ活動の指導では、専門的な指導を通して興味・関心を高めたり、伝統作法や技能を習得したりすることができた。
- ・学校ではできない学習をしたり、教職員だけでは十分に指導できない部分を補えたりできるので、児童の意欲を高め、より効果的な教育活動を行うことができた。
- ・家庭科のミシンボランティアでは、児童一人ひとりにきめ細やかな指導をすることができ、すべての子どもたちが時間内に作品を完成させることができた。

○学校理解

- ・学校の教育活動や子どもの様子を地域に発信することになり、開かれた学校作りにつながっている。
- ・学校の教育活動に対して理解を示し、建設的な意見を述べたり、提案をしてくれる方が増えた。
- ・保護者や地域と積極的に関わることで学級担任との意思疎通も図られ、円滑な学級経営につながった。
- ・保護者や地域と連携した活動を通して、児童の実態や地域の願いを把握したり、学校の教育活動のねらいを共通理解したりすることができた。

○環境整備

- ・学級園の草取りや土づくり、学校田の田植えや稲刈り等で支援してもらい、環境を整えてもらったことで、大いに収穫の喜びを得ることができた。
- ・校舎やグラウンド、花壇の整備をしていただくことで、学習環境が整い、教職員や児童が学習指導や学習に専念することができた。

○キャリア教育・郷土愛

- ・地域の伝統芸能を指導していただき、体験を通して地域に対する親しみや愛着をもたせることができた。
- ・働くことの意義や将来の自分の生き方に関する考えを深めることができた。
- ・子どもと大人が、ふれ合いの中から互いに必要とされる関係になり、愛着や感謝の念が深まっている。

○教員の負担軽減

- ・ボランティアの活用により、担任の負担が軽減されるとともに、指導者が少ないことにより制限されていた活動が可能になった。
- ・長期休業の前後、非常に忙しい時期に、宿題プリント印刷や作品の集約・梱包をしてもらい、担任は授業の教材研究や準備に専念できる。
- ・部活動の指導をしてくださっているので、教員が子どもに向き合う時間が増え、負担が少なくなっている。

○学校・家庭・地域のつながりの深まり

- ・学校と保護者、地域との良好な関係づくり及び連携につながっている。
- ・学校以外の場所で会っても、子ども達があいさつしてくれるようになった。

○ボランティアのやりがい

- ・学校や子どもの様子が分かり、子どもたちから元気をもたらしている。
- ・校外学習の引率等やボランティア等で学校の手伝いをした時には、知っている子どもの成長が短時間で見られるので、やりがいとうれしさを感じる。
- ・自らの経験や知識を子どもたちの教育に生かすことで、生涯学習の成果を生かす場が広がり、自己実現や生きがいづくりにつながっている。
- ・地域で子どもを育てるという意識が少しずつ浸透してきている。学校の教育活動を支えることができ満足している。